

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21000 市民活動推進事業費	男女共同参画推進事業費	予算	会計	1 一般会計	基本目標	6 みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	第4次高山市男女共同参画基本計画	市長公約
				款	2 総務費	基本分野	6 協働・行政	実施計画事業	男女共同参画推進事業	
担当課	市民活動部 市民活動推進課	内線	2397	項	1 総務管理費	分野	1 協働	H28実施計画額	1,300 千円	
				目	10 市民活動推進費	施策概要	5 男女共同参画社会の実現			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	第4次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・男女共同参画意識の啓発 ・男女共同参画推進懇話会の開催
	対象者数	90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・男女共同参画意識の啓発(共同参画講演会の開催、職員研修実施) ・男女共同参画推進懇話会の開催						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	男女共同参画推進懇話会の開催	回	目標値	2	2	2	2
活動指標	算出根拠等		実績(見込)	2	2	2	2
	ワーク・ライフ・バランス啓発事業(講師派遣)	回	達成率(%)	100	100	100	100
成果指標	目標値		実績(見込)	10	10	10	10
	算出根拠等		達成率(%)	60	20	60	60
成果指標	審議会への女性の登用率	%	目標値	40	40	40	40
	算出根拠等	第4次高山市男女共同参画基本計画	実績(見込)	31	31	33	33
補足	目標値		達成率(%)	77	78	82	82
	算出根拠等		目標値				
補足	実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	実績(見込)		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・講師派遣について、より有効な取り組み手法を検討する必要がある
-----------------	---------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・意識調査の結果を反映した啓発や講座等の実施	
次年度の実施方針	○維持・改善	・第4次男女共同参画基本計画に基づき、事業所や地域と連携して男女共同参画に対する意識の高揚を図る
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・啓発活動について、セミナー等への参加者や事業所等への意識調査を継続的に実施するとともに、成果の可視化を図っていく必要がある。 ・行政・地域・事業者が連携・協働した実効性ある取組みを進めていく必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 1,341	476	1,271	1,205
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 15	5	14	13
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	・男女共同参画意識の啓発 ・男女共同参画推進懇話会の開催	要求のポイント	・第4次男女共同参画基本計画の推進 ・男女共同参画意識の啓発(女性の活躍推進のために必要なワーク・ライフ・バランスの講座など)	事業実施の課題	・啓発活動について、実効性のある取組みを進めていく必要がある ・女性の活躍推進に対する社会全体の機運を高めるためワーク・ライフ・バランスを進める必要がある
------	---------------------------------	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,271	1,205	△ 66	1,202	1,202	・要求どおり	・財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,271	1,205	△ 66	1,202	1,202		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21005 地域づくり活動支援事業費	会計	1 一般会計	総合計画	基本目標	6 みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	市長公約	多様化する市民ニーズや地域課題を、地域が一体となって対応できるような協働のまちづくりシステムを構築します。協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます	
		款	2 総務費		基本分野	6 協働・行政				実施計画事業
担当課	市民活動部 市民活動推進課	項	1 総務管理費		分野	1 協働	H28実施計画額			
	内線 2393	目	10 市民活動推進費		施策概要	1 協働のまちづくりによる地域力の向上				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・地域力の向上を図り、地域課題の解決を促進する。	概要	事業の実施手法(手段)	・まちづくり協議会の主体的な取り組みへの支援 ・人材育成のための講座や研修会の開催
	対象者数	90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	新規事業(事業の整理) ・町内会活動への支援 ・協働のまちづくりについての議論の継続 ・モデル地区(花里、一之宮)における実践活動の実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	成果指標	町内会加入率	%	目標値			70	70
				実績(見込)	70	69	68	
	算出根拠等			達成率(%)			98	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・協働のまちづくりに対する市民の意識高揚を図るとともに、各地区における課題の抽出と中期的な計画に基づく取り組みを促す必要がある ・市民活動団体とまちづくり協議会の協働を促進する必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・各地区まちづくり協議会の取り組みを支援 ・地域活動を担う人材の育成 ・市民活動団体と協働のまちづくりを担う組織との連携の強化	
次年度の実施方針	○ 維持・改善 拡大	・各地区における協働のまちづくりの取り組みを推進するとともに、市民活動団体や事業者への周知を図る ・協働のまちづくりを通じた町内会加入促進に向けた取り組みについて検討する
	縮小	
	○ 維持・改善 拡大	
	縮小	
二次評価	・廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 45,005	64,783	272,030	271,892
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 489	707	2,991	2,990
受益者	市民(4月1日現在)	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	・市内20地区のまちづくり協議会に対する財政的な支援 ・人材育成のための講座等の開催 ・町内会への加入促進 ・町内会が維持管理する防犯灯の新設・改修・撤去に対する助成	要求のポイント	・まちづくり協議会への支援を通じた地域づくり活動の促進	事業実施の課題	・各地区における「協働のまちづくり」の着実な推進を図る必要がある ・町内会加入促進に向けた更なる取り組み方法を検討する必要がある
------	--	---------	-----------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	272,030	271,892	△138	277,620	277,620	・積算内容を精査 ・市制施行80周年記念としてまちづくり協議会活動PR映像制作等に要する経費を計上	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	10,000	10,000	0	10,000		
	県支出金			0			
	その他	3,878		△3,878	118,340		
	一般財源	258,152	261,892	3,740	149,280		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21010	市民活動支援事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	市民活動応援指針	市長公約
				款	2	総務費		基本分野	6		協働・行政	
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	分野	1	協働	H28実施計画額	4,700 千円	
			2392	目	10	市民活動推進費	施策概要	2	多様な主体が協働できる仕組みづくり			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・市民活動団体の力を高め、地域課題の解決に活かす	概要	事業の実施手法(手段)	・市民活動への支援
	対象者数	90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・市民活動団体の設立や事業実施に対する支援 ・ボランティア活動指導者賠償責任保険への加入						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	市民活動支援補助金交付団体件数	団体	目標値	10	10	10	10
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	8	10	4	
	市民活動団体登録件数	団体	達成率(%)	80	100	40	
成果面	算出根拠等		目標値	120	120	130	145
	市民活動団体登録件数	団体	実績(見込)	119	126	140	
補足	算出根拠等		達成率(%)	99	105	108	
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・市民活動団体とまちづくり協議会や行政との協働を促進する必要がある
-----------------	-----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・市民活動団体とまちづくりを担う組織との連携の強化
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
担当課評価	・各地区における協働のまちづくりの取り組みを推進するとともに、市民活動団体や事業者への周知を図る
二次評価	・地域との議論を深め理解を得ながら、協働のまちづくりの取り組みを全市的に実践していく必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	4,459	4,755	4,730	4,697
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	48	52	52	52
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,097	91,605	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	・市民活動への支援	要求のポイント	・市民活動に対する支援を通じた市民活力の向上	事業実施の課題	・市民活動団体とまちづくり協議会の協働の仕組みづくりを推進する必要がある
------	-----------	---------	------------------------	---------	--------------------------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	4,730	4,697	△ 33	4,700	4,700	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	4,730	4,697	△ 33	4,700	4,700		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21020	都市交流促進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画		市長公約
				款	2	総務費		基本分野	6			
担当課	市民活動部 市民活動推進課	内線		項	1	総務管理費	分野	2	交流	実施計画事業	都市交流促進事業	
		2396		目	10	市民活動推進費	施策概要	1	交流の促進	H28実施計画額	1,200 千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・国内の姉妹友好都市(長野県松本市、神奈川県平塚市、福井県越前市、山形県上山市)との交流を推進する。	概要	事業の実施手法(手段)	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施
	対象者数	90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・高山市都市提携委員会を中心とした事業の実施						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	国内の姉妹友好都市数	市	目標値	4	4	4	4
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	4	4	4	
			達成率(%)	100	100	100	
国内姉妹友好都市との交流人数(都市提携委員会事業及び支援事業)	目標値	人	1,000	1,000	1,000	1,000	
	実績(見込)		694	409	400		
算出根拠等	市民ツアー、民間団体交流等		達成率(%)	69	41	40	
成果面	目標値		実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	目標値		実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・市民レベルの交流の促進と新たな交流(経済・文化面等)の推進を図る必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・新たな交流(まちづくり、経済、文化面等)についての検討	
次年度の実施方針	○維持・改善	国内姉妹友好都市との交流を推進する
	○維持・改善	
○維持・改善	・市民レベル(市民団体)の交流が進むよう取り組む必要がある。	
○維持・改善		
○維持・改善		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 1,080	1,164	1,240	1,414
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 12	13	14	16
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施	要求のポイント	・国内の姉妹友好都市との交流の促進	事業実施の課題	・民間レベルでの更なる交流を促進する必要がある
------	--------------------------	---------	-------------------	---------	-------------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,240	1,414	174	1,320	1,320	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,240	1,414	174	1,320	1,320		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21030	交通安全推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市交通安全計画		市長公約
				款	2	総務費		基本分野	5		基盤・安全	実施計画事業	
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	総務管理費	分野	8	安全	H28実施計画額	3,900 千円		
			2397	目	10	市民活動推進費	施策概要	1	交通事故の防止				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	交通安全意識の高揚を図る	概要	事業の実施手法(手段)	交通安全教室の実施 普及啓発活動の実施 交通安全関係団体の支援
	対象者数	90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室の開催 普及啓発活動の実施 交通安全関係団体の支援 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	交通安全教室	件	目標値	80	80	80	80
		実績(見込)	61	62	69			
	成果指標	交通安全事故死者数	人	目標値	0	0	0	0
		実績(見込)	3	2	3			
	成果指標	交通安全事故発生件数(人身)	件	目標値				
		実績(見込)	208	167	140			
	補足	算出根拠等		達成率(%)				
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足	算出根拠等		達成率(%)				
		算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	より効果的な取り組み手法について検討する必要がある
-----------------	---------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	関係機関と推進体制等について協議 交通安全推進員の活動の見直し	
次年度の実施方針	○維持・改善	
	拡大	交通安全意識の高揚を図る
	縮小	関係機関と推進体制等について協議を継続する
	○維持・改善	
	拡大	(担当課評価に同じ)
	縮小	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 3,736	3,692	3,901	3,830
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 41	40	43	42
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	交通安全教室の実施 普及啓発活動の実施 交通安全関係団体の支援	要求のポイント	交通安全に関する意識の高揚	事業実施の課題	交通安全推進員の活動を見直す必要がある
------	---------------------------------------	---------	---------------	---------	---------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,901	3,830	△ 71	3,841	3,841	要求どおり	財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	3,901	3,830	△ 71	3,841	3,841		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21050	平和推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	6	みんなで作る持続可能なまち	根拠計画	市長公約	本市の発展の基礎となる「平和」の重要性を改めて認識する機会を充実し、平和に関する意識の高揚を図ります。
				款	2	総務費		基本分野	6			
担当課	市民活動部 市民活動推進課	内線		項	1	総務管理費	分野	2	交流	実施計画事業	平和推進事業	
		2396		目	10	市民活動推進費	施策概要	3	平和への貢献	H28実施計画額	200 千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・平和に関する意識の高揚を図る ・恒久平和の実現に寄与する	概要	事業の実施手法(手段)	・平和に関する啓発活動の実施
	対象者数	90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市平和サミットの開催 ・高山市平和のシンボル「平和への絆」の設置 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	成果指標	平和関連事業への参加者数	人	目標値				9,000
				実績(見込)		8,400	9,000	
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足	・「高山市平和の日」の制定や高山市平和のシンボル「平和への絆」を設置し、市民の平和への関心を高めている。							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・各種取組みを継続的に実施していく必要がある
-----------------	------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・平和都市宣言(仮称)の検討 ・「高山市平和の日」の周知や平和シンポジウムの開催などによる、平和に関する意識の高揚	
次年度の実施方針	○維持・改善	市民の平和への関心・理解、世界平和の実現に寄与する取り組みを促進していく
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	「平和の日」を広く周知するとともに、市民の平和への意識を醸成するための取り組みを検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 0	3,843	1,000	9,471
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 0	42	11	104
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市平和の日及び平和都市宣言の啓発 ・平和シンポジウムの開催	要求のポイント	・高山市平和の日及び平和都市宣言の周知による平和に関する意識の高揚	事業実施の課題	・平和都市宣言に市民総意で取り組む必要がある ・平和シンポジウムの事業効果を最大化する必要がある
------	-------------------------------------	---------	-----------------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,000	9,471	8,471	7,850	7,850	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,000	9,471	8,471	7,850	7,850		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	61300	消費行政活動推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	市長公約
				款	6	商工費		基本分野	5		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	1	商工費	分野	8	安全	実施計画事業	消費行政活動推進事業費
			2397	目	3	消費行政費	施策概要	3	消費トラブルの防止	H28実施計画額	2,000 千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・消費生活の安定と向上を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・消費生活相談 ・消費者啓発活動 ・価格動向調査
	対象者数	90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・消費生活相談 ・消費者啓発活動 ・価格動向調査	・商品量目立入調査 ・商品量目試買調査						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	出前講座件数	件	目標値	15	15	15	15
		実績(見込)	4	6	6			
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	27	40	40	
		出前講座参加者数	人	目標値	500	500	500	500
	実績(見込)	185	263	400				
	活動指標	算出根拠等		達成率(%)	37	53	80	
		消費生活相談件数	件	目標値				
	実績(見込)	247	307	300				
	成果指標	算出根拠等	参考(実績のみ)	達成率(%)				
				目標値				
	活動指標	実績(見込)		達成率(%)				
算出根拠等			目標値					
成果指標	実績(見込)		達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
活動指標	実績(見込)		達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
成果指標	実績(見込)		達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
活動指標	実績(見込)		達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
成果指標	実績(見込)		達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・出前講座の開催手法について検討する必要がある
-----------------	-------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・まちづくり協議会での出前講座の実施促進 ・高齢者の被害防止対策について新たな取り組みを実施	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・消費生活の安定と向上を図る
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 1,696	1,693	1,946	1,976
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 18	18	21	22
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	・消費生活相談 ・消費者啓発活動 ・価格動向調査 ・商品量目立入調査 ・商品量目試買調査	要求のポイント	・消費生活の安定と向上	事業実施の課題	・相談体制の充実を図る必要がある
------	--	---------	-------------	---------	------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,946	1,976	30	1,946	1,946	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	1,081	1,164	83	1,081	1,081		
その他			0				
一般財源	865	812	△53	865	865		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	94110	市民憲章推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	3	生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画	市長公約
				款	9	教育費		基本分野	3		
担当課	市民活動部 市民活動推進課	内線		項	4	社会教育費	分野	2	生涯学習	実施計画事業	市民憲章推進事業
		2392		目	1	社会教育総務費	施策概要	2	家庭や地域を大切にする意識の高揚	H28実施計画額	10,000 千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・高山市民憲章の具現化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・高山市民憲章推進協議会への支援
	対象者数	90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・高山市民憲章推進協議会への支援						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	高山市民憲章推進協議会の会員団体数	団体	目標値	110	110	110	100
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	108	107	93	
			達成率(%)	98	97	85	
成果面	花いっぱい運動参加団体数	団体	目標値	140	140	140	320
	算出根拠等		実績(見込)	130	128	321	
成果面			達成率(%)	93	91	229	
			目標値				
成果面			実績(見込)				
			達成率(%)				
補足			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・花いっぱい運動のあり方についての検討など、更なる具現化に向けて取り組む必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・市民憲章推進協議会による花いっぱい運動の全市的な展開(地域振興特別予算の終了に伴う花いっぱい運動の見直し)															
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>○維持・改善</td> <td>拡大</td> <td rowspan="3">引き続き花いっぱい運動のあり方についての方針を踏まえた対応など、高山市民憲章の具現化を図る</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> </tr> <tr> <td>○維持・改善</td> <td>拡大</td> <td rowspan="2">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	○維持・改善	拡大	引き続き花いっぱい運動のあり方についての方針を踏まえた対応など、高山市民憲章の具現化を図る		縮小		廃止検討	○維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)		縮小		廃止検討	
○維持・改善	拡大	引き続き花いっぱい運動のあり方についての方針を踏まえた対応など、高山市民憲章の具現化を図る														
	縮小															
	廃止検討															
○維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)														
	縮小															
	廃止検討															

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	3,000	3,000	10,000	10,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	33	33	110	110
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,097	91,605	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市民憲章推進協議会への支援	要求のポイント	・市民憲章の具現化の推進	事業実施の課題	・市民憲章の普及、啓発活動の促進を図る必要がある
------	------------------	---------	--------------	---------	--------------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	10,000	10,000	0	10,000	10,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	10,000	10,000	0	10,000	10,000		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	94420	成人式開催事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	3	生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画	市長公約
				款	9	教育費		基本分野	3		
担当課	市民活動部 市民活動推進課		内線	項	4	社会教育費	分野	2	生涯学習	実施計画事業	成人式開催事業
			2397	目	4	女性青少年推進費	施策概要	2	家庭や地域を大切にする意識の高揚	H28実施計画額	3,000 千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	満20歳となる市民及び市内中学校卒業生	どうしたいのか(意図)	・「新成人を祝うつどい」を開催する	概要	事業の実施手法(手段)	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催
	対象者数	960 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催						
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	成人式参加者数	人	目標値	850	850	860	860
	実績(見込)			861	830	860	
	算出根拠等	目標:対象人数の90%	達成率(%)	101	98	100	
成果指標	「はたちの思い一行詩」応募数	点	目標値	300	300	300	300
	実績(見込)			348	325	300	
	算出根拠等		達成率(%)	116	108	100	
成果面			目標値				
	実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
	実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・より有意義な成人式となるよう、開催手法等について協議する必要がある
-----------------	------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・実行委員会等との協議	
次年度の実施方針	○維持・改善	・前年度の実施状況を踏まえ「新成人を祝うつどい」を開催する
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・今後も創意工夫しながら実施する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	3,000	3,000	3,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	3,165	3,161	3,125
	受益者	(B)	948	949	960

5 予算編成(Action2)

事業内容	・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催	要求のポイント	・「新成人を祝うつどい」の開催	事業実施の課題	・より有意義な成人式となるよう、開催手法について協議する必要がある
------	-------------------------	---------	-----------------	---------	-----------------------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,000	3,000	0	3,000	3,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	3,000	3,000	0	3,000	3,000		